

2-3 地球にやさしい地域社会をつくる

地球温暖化防止に向けて、地域社会を形成するすべての人が行動できるルールを定め、地球にやさしい地域社会の実現を目指します。

また、都市の特徴的な現象であるヒートアイランド対策としても、環境にやさしいライフスタイルの普及、各家庭や事業所での省エネルギーの取組みを推進し、日常の行動から地球環境の改善につなげていきます。

主な指標項目	数値目標
*温室効果ガス削減目標	平成20年度からの4年間で4%削減 (平成16年度比) (目黒区実施計画)
*保水性舗装	新たに11,000m ² 整備 (同上)
*屋上緑化助成	現状1,531m ² を4,850m ² (同上)

施策の目標

2-3-1 地域特性に応じた地球温暖化対策

施策のすすめ方

目黒区は、大部分が住宅地で占められており、地球温暖化対策を進めるには、区民一人ひとりの取組みが特に重要となります。このような地域特性を踏まえ、区全体の地球温暖化対策をとりまとめた「※目黒区地球温暖化対策地域推進計画」を策定します。計画の中で区内の温室効果ガスの排出削減目標を設定することにより、区民、事業者、区が一体となって地球温暖化防止のため省資源・省エネルギーなどに関する取組みを行っていきます。区民や事業者が日常生活や事業活動の中で、できることから環境配慮に取り組むことが大切であり、区は、そのきっかけづくりを支援するほか、まちのみどりを増やすための助成を行います。

また、区は、自らの事務事業における地球温暖化対策を示した実行計画に基づき、取組みを進めていきます。

主な施策

- 地域における温室効果ガスの排出抑制等の総合的・計画的
施策の推進
- ★ ● 地球温暖化対策推進地方公共団体実行計画の推進
- 日常生活における環境配慮行動の推進
(LOHAS (ロハス) な暮らしの推進)
- 自動車排出ガス対策 (公共交通機関の利用促進)
- ★ ● 緑化の推進

(★ は新たに設定した施策)

施策の目標

2-3-2 ヒートアイランド現象の緩和

施策のすすめ方

自動車の増加や建物の高密度化、高層化により、大量の熱エネルギーが放出され、都市部ではヒートアイランド現象が起きています。

日常生活で実践できる夏季における軽装化や^{*}打ち水などの啓発活動を引き続き実施し、環境に優しいライフスタイルへの転換を図ります。さらに、緑化はヒートアイランド現象の緩和に効果があることから、屋上・壁面緑化、接道部（道路に面した部分）の緑化などを推進し、みどりの創出を図ります。

また、涼風の通る道（空間）の確保として、目黒川沿いの調査、研究を進めます。

保水性舗装、学校の改修に合わせた体育館屋根への^{*}高反射率塗料による塗装などの施設整備を行っていきます。

主な施策

- ★ ● 涼風の通る道の確保・^{*}人工排熱の低減
- 環境にやさしいライフスタイルへの転換
- ★ ● 緑化の推進

（ ★ は新たに設定した施策 ）



施策の目標

2-3-3 省エネルギーの推進・代替エネルギーの導入

施策のすすめ方

エネルギー使用の抑制や有効利用は、地球温暖化やヒートアイランド現象と密接に関連するため、一層の取組みが必要です。

区内の各家庭や事業所での省エネルギーを推進するため、関連情報の提供や、家庭用省エネルギー機器の導入に対する補助制度の検討、環境にやさしい暮らしの実践につながる啓発活動を引き続き実施し、区民や事業者の自主的な環境配慮行動を支援します。

環境への負荷が少ない太陽光や風力などの^{*}自然エネルギーの普及については、「目黒区地球温暖化対策地域推進計画」の中で検討し、学校改築時には、^{*}外断熱、^{*}太陽光発電等を導入していきます。

さらに、^{*}バイオマスなどの代替エネルギーについては、導入についてその可能性を検討します。

主な施策

- エネルギーの有効利用についての啓発
- ★ ● ^{*}新エネルギー・省エネルギー機器の導入支援
- 日常生活における省エネルギーの推進
- ★ ● 学校改築時における省エネルギー型校舎等の設計

(★ は新たに設定した施策)